

令和2年11月19日

日本国際地域開発学会会員 各位

開発学研究
編集委員長 鈴木 哲也

「報告論文」のご案内（2020 年度秋季大会）

時下益々ご清祥こととお慶び申し上げます。

さて、日本国際地域開発学会では、2018 年秋季大会より個別報告の内容を速やかに会員に提供するため、論文の種別に「報告論文」を新設しました。個別報告で発表した内容を質疑やコメントなどを参考に報告論文として完成させたいうえで、学会誌へ投稿するというものです。

投稿資格

投稿は、原則として執筆者全員が本学会員であることが望ましいのですが、複数執筆者による投稿の場合には、ファーストオーサーとコレスポンディングオーサーが本学会員であるという条件を満たせば投稿できます。ただし、非会員が執筆者に含まれる場合は、非会員一人あたり 5,000 円の投稿料を徴収いたします。

報告論文(Research paper)

大会の個別報告をベースにしたコンパクトな論文で、「研究論文、調査・技術論文としては完成した結論を得るに至らないが、新知見がある、あるいは新たな研究方法・視点を提起している」という条件を満たすものとします。

報告論文の長さ（短報に準じる）

報告論文（和文）原稿 1 ページあたり字数：24 字（全角）×50 行＝1,200 字 枚数：11 枚が目安（13,200 字）

報告論文（英文）原稿 1 ページあたり字数：96 字（全角）×25 行＝2,400 字 枚数：11 枚が目安（26,400 字）

※和文、英文ともに超過ページは自己負担

審査料

個別報告をした者が個別報告論文（研究論文及び調査・技術論文を除く）を投稿する場合は、投稿審査料として 1 編につき 10,000 円（学生単著は 5,000 円）を徴収します。なお、論文原稿の送付時に、投稿審査料振込（口座番号：00140-0-108979/加入者名：日本国際地域開発学会）の PDF ファイルを電子メールに添付してください。

執筆要領

『開発学研究』投稿方法、投稿規定・執筆要領に従います。

投稿締め切り

2021 年 1 月 31 日（日）

投稿先

〒034-8628 青森県十和田市東 23 番町 35-1

北里大学獣医学部生物環境科学科 島本由麻研究室 気付「開発学研究」編集委員会

※詳細については、『開発学研究』投稿方法 (<http://www.jasrad.jp/iinkai.html>) をご覧ください。